

NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2015年03月19日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

出願番号	2014-167174	整理番号	11864	担当者	松岡 義人
表 題	前立腺癌のバイオマーカーや治療の標的となりうる酵素とその抑制方法				
技術分野	食品・バイオ	化学・薬品			
適用製品	バイオマーカー, 医薬品				
目 的	前立腺癌はアンドロゲンおよびアンドロゲンレセプター (AR)によりその進行・増殖がコントロールされている。近年、治療抵抗性前立腺癌細胞が依然としてARを発現し、アンドロゲン応答遺伝子の発現が亢進していることが報告されている。 本発明は新規アンドロゲン応答遺伝子であるABHD2を標的とする抑制剤による癌治療の開発を目的としている。				
技術概要	前立腺癌においてアンドロゲン受容体(AR)は癌の発生、進行に大きな役割を果たしている。我々は、新たなARの標的遺伝子Abhydrolase domain-containing protein 2 (ABHD2)を見出した。ABHD2はリン脂質代謝に関わり、肺胞構造の構築に影響を及ぼしている事が知られているが、その詳細な機能は不明である。 今回前立腺癌においてABHD2が進行と治療抵抗性に影響を与えている事を見出し、その発現抑制を目的としたsiRNAを設計し最適な配列を同定した。またこのsiRNAは移植された腫瘍の増殖を有意に抑制した。 以上よりABHD2は新たな前立腺癌治療標的および悪性度のバイオマーカーになり、その抑制方法として今回同定したsiRNA配列が有効であることが示された。				

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>				
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>				
会社名	<input type="text"/>				
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>		
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>		
E-mail	<input type="text"/>				
連絡事項	<input type="text"/>				



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp